令和８年１１月２日
岩　保　育　園



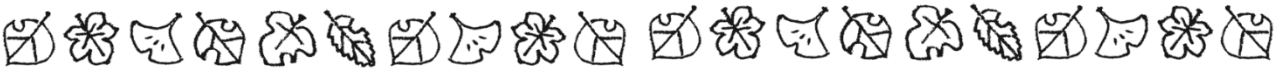
11月
そうぐみだより



日ごとに秋が深まり、木の葉がひらひらと舞う季節となりました。

先月は、オータムフェスティバルがありました。年長児として迎えた最後のオータムフェスティバルでは、一人ひとりが目標を持ち、仲間と力を合わせて取り組む姿が見られました。練習の中では、思うようにいかず悔しい思いをしたり、やりたくないと思うこともあったりしましたが、友だち同士励まし合い最後までやり遂げる経験を通して大きく成長した子どもたちでした。本番で見せてくれた真剣な表情には、これまでの努力と自信があふれていました。

今月も、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを経験したり、散歩に出かけ秋の自然に触れたりして元気に楽しく過ごしていきたいと思います。また、肌寒くなり、体調を崩しやすい時期になりました。健康に過ごせるよう、気温や体調によって衣服の調節をしたり、手洗いうがいの習慣をつけたりしていきたいと思います。



「ぼくがやるよ！！わたしがやるよ！！」

保育士が声をかける前に、自分が使っていない玩具を片付けたり、絵本や机、椅子を整えたりと自分で気付き進んで行動する姿がたくさん見られるようになりました。「ぼくがやるよ！」「わたしがやっておくね！」と、周りの友だちのために行動する姿が増え、一人ひとりの優しさや責任感の育ちを感じています。

これからも、子どもたちの“自分で気づいたよ！”“やってみよう！”という気持ちを大切にしながら、みんなのために力を発揮する嬉しさを感じられるように見守っていきたいと思います。



風邪に負けない体づくりを！

服装選びが難しいこの季節。朝晩はとても冷え込みます。寒くなると、つい厚着になってしまいますよね。子どもたちは、戸外に出てたくさん身体を動かしています。厚着だとすぐに汗をかき、汗が冷えると風邪をひく原因にもなります。風邪をひきにくくするために、薄着で過ごすことを心掛けたいですね。上着を着たり、薄手の服を重ねたりして調節しやすい服装にするなど、できるだけ薄着での登園をお願いします。